

かしわ ざと しょう がっ こう 柏里小学校

所在地	〒555-0022 西淀川区柏里 2-13-33
電話	06-6474-5225
HPアドレス	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e631360
校長名	加藤 稔久
児童数・学級数	294名・18学級
標準服	あり



学校概要

本校は、大正13年に創立された歴史と伝統のある学校です。

長い歴史の中で、発展を遂げてきた本校は、現在、近代的でゆとりのある校舎と広い土のグラウンドに恵まれ、子どもたちが活気にあふれ、のびのびと学校生活をすごしています。また、図書館ボランティアや学校司書による図書館開放（週5日）や読み聞かせ、登下校時の見守り活動、地域の方をゲストティーチャーとしての「茶道教室」や「席書会」など、学校・家庭・地域との連携を図りながら実施し、児童がいきいきと学べる学校づくりに努め、心豊かにたくましく生きる児童を育むことに全力を傾けて取り組んでいます。

校訓

- 強く
- 正しく
- 朗らかに

教育目標

- よく考える子
- 仲よくする子
- ねばり強い子



沿革

大正13年10月
昭和22年4月
昭和49年10月
平成11年6月
平成12年11月

平成25年2月
平成26年11月
令和元年11月
令和6年10月

大阪府西成郡鷺洲第五尋常小学校として創立
大阪市立柏里小学校
創立50周年記念式典
創立75周年記念式典 校舎竣工
大阪市教育委員会指定研究学校発表
（総合的な学習の時間）
大阪市立小学校教育研究会総合研究発表会（児童会活動）
創立90周年記念式典
創立95周年記念植樹（八重桜）
創立100周年記念式典

学校行事（令和5年度）

4月 入学式 始業式 学習参観 懇談会 家庭訪問
5月 避難訓練（引き渡し訓練）
6月 学習参観 水泳指導 地域清掃
7月 柏小まつり 懇談会 終業式 林間指導
9月 避難訓練 学習参観 懇談会 運動会
10月 就学時検診 学校公開

11月 修学旅行 作品展 地域清掃
12月 懇談会 終業式
1月 かるた大会 卒業遠足
2月 茶道教室 学習参観 懇談会
3月 地域清掃 卒業を祝う会 卒業式 修了式

学校運営に関する計画概要

【安全・安心な教育の実現】

- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと判断できる児童を育てる。
- ・学校から帰ってスマートフォン等を使用してSNS、動画視聴、ゲーム等をしている時間を、各自決めた時間内になるようにする。
- ・学校のきまりを守ることでできる児童を育てる。
- ・スマートフォンの適切な使い方について理解できる児童を育てる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・理科の勉強が好きな児童を育てる。
- ・国語や算数の苦手な児童を減少させる。
- ・運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きな児童を育てる。
- ・バランスのとれた食事に気をつける児童を育てる。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。
- ・教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす。
- ・本を読むことが好きな児童を育てる。

◆全国学力・学習状況調査 令和5年度の調査結果

国語科における本校の平均正答率は 64%で、全国の平均正答率 67.2%を3.2%下回る結果であった。算数科においては、本校の平均正答率は 59%で、全国の平均正答率 62.5% を3.5%下回る結果であった。両教科とも全国平均を下回り、今後の課題となった。基礎基本に徹底して取り組み、全国平均に近づくことを目指していく。

◆全国体力・運動能力調査 令和5年度の調査結果

男子は8種目中5種目で大阪市平均を上回り、8種目の体力合計点は52.41ポイントであり、こちらも大阪市平均を1.28ポイント上回った。女子は8種目中6種目で大阪市平均を上回り、体力合計点は大阪市平均を2.22ポイントも上回った。男女とも体力合計点で大阪市平均を上回り、特に瞬発系の運動で高い記録となっている。運動をすることが好きな児童は多い。運動が大切であるという意識を高く持たせ、体力の向上に結びつけたい。

こんな学校をめざしています

「地域・家庭との連携のもと、子どもがいいきと学び育つ学校」

～主体的な学びの力、表現力、コミュニケーション能力を伸ばすことをめざして～

○**確かな学力の定着** 「・個に適した課題を持たせた、習熟度別少人数学習・専科指導・チャレンジタイム・週2回の英語活動・1人1台端末などのICT機器の積極的活用・デジタルドリル(navima)の活用・オンラインを利用した児童集会の工夫・4,6年生の漢字検定受験・3,5年生の英検Jr受験」

○**豊かな人間性・社会性** 「・互いの違いを認め合う関係作り・たてわり活動の充実・インクルーシブ教育の推進」

○**健康・体力の増進** 「・運動の生活化・かけ足タイム、なわとびタイムなどの運動週間・食育の推進」



自己肯定感を高める「たてわり班活動」



全校オリエンテーリングや、毎週行われる児童集会、児童会活動などで、「たてわり班活動」を主に実施しています。また、高学年はリーダーとしての力を発揮し、自己肯定感を育てます。低学年は高学年に親しみ、みんなと活動を共にすることの楽しさを味わうことで、フォロワーシップを学びます。

コミュニケーション能力の育成

子どもたちの話し合いの活動を大切にしています。一人ひとりの思いや願いを活かしながら発表し交流することで、よりよい考え、より深い考えへと練り上げていきます。

発達段階に応じて、発表のきまりや発言の仕方などを工夫しています。このことは各教科の中でも活かされ、今、子どもたちに求められているコミュニケーション能力の育成に努めています。

発表ボードなどICT機器の効果的活用を図り、令和5年度に情報教育優良校として認定されました。



健康な体を育む食育指導



食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、全学年で食育を推進しています。食育指導では、体に必要な栄養素を赤(魚・肉)黄(穀類)緑(野菜)の3つに分け、バランスのよい食事について学習する他、学年で栽培し、収穫した野菜を使っの調理実習も行います。年2回の給食試食会のほか、冬休みと春休みには、いきいき活動参加児童に「たのしいクッキング」を、また秋には地域と連携して「親子クッキング」を実施します。